

地域の皆様へ

鳩山町竹本 226/281/283 太陽光発電所計画のご説明

皆様方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本来なら本計画につきましてご近隣の皆様には然るべき場所にお集まりいただき、本計画の説明会を開催すべきところですが、現在も尚コロナ禍でありますため本書を持ってご説明させていただくことにどうぞご理解の程宜しくお願い申し上げます。

本計画は経済産業省の再生可能エネルギー政策に基づいて計画され、東京電力の指導の通り安全性や送電容量確保の確認をとり、政策に耐えうる設備を有する計画として認定を受けております。

以上の手続きは東京電力及び経産省の厳しい指導により安全性や耐久性などの安心安全を評価された内容であります。

また、本計画は鳩山町役場からのご指導も頂き、様々な災害に備えて万全を期した工事を責任を持って行います。

水害対策に関しましては各3ヶ所の敷地内には浸透ます、浸透トレンチや止水盛土等の雨水排水対策工事を施し、発電所外にご迷惑をおかけしないように役所の方々のご協力も得ながら工事を進めさせていただきます。

本計画の配置図などの概要図面も併せてご確認いただけました幸甚です。

令和4年8月19日

ご近隣の皆様へ



株式会社 ザ・ウェイ
大和市中央林間 3-7-13-2F
代表取締役 財津 彰裕
TEL 046-271-0700
FAX 046-271-0600

太陽光発電施設建設工事に関するお知らせ

この度下記所在地にて太陽光発電施設の建設を行うこととなりました。
計画につきまして別途資料を同封させていただきます。
工事期間中は何かとご不便、ご迷惑をお掛け致しますが何卒ご理解ご協力賜ります
ようお願い申し上げます。

記

発電施設の名称	竹本発電所
設置場所	鳩山町竹本 226/283/281 番地
敷地面積	226 (宅地) 1959.81 m ² 283 (山林) 2979 m ² 281 (山林) 1086 m ² 合計 6024.81 m ²
定格発電出力	226 (宅地) 120kw 283(山林)180kw 281 (山林) 49.5kw 合計 349.5 kW
発電事業者名	株式会社 ザ・ウェイ
工事期間	R4年9月中旬 ~ R4年12月末頃を予定
参考資料	別添のとおり

工事業者 一覧

- 雨水排水工事 一式 及び 竹本 281 番地 低圧 (49.5kw) 太陽光発電所 設置工事

有限会社 坂田組 <https://www.sakata-gumi.jp/> 創業 1990 年 総合建設業
群馬県北群馬郡吉岡町南下 497-1 ・ 群馬県知事許可 (般-27) 第 15384 号

- 竹本 226 番地 及び 竹本 283 番地 高圧(120kw/180kw) 太陽光発電所 設置工事

有限会社パワーでんきカンパニー <http://power-denki.com/> 創業 1998 年
群馬県高崎市中尾町 1299-1 群馬県知事 (般-1) 第 21059 号
登録電気工事業者 登録番号 2202015 号

- 主任技術者の専任及び保守管理 関東電気保安協会 <https://www.kdh.or.jp/>



●(株)ザ・ウェイについて

HP <https://www.the-way.co.jp/>

設立 2000年 6月

事業内容：軽貨物運送事業 自社車両 50台、協力会社 80台 計 130台(2021年実績)
太陽光発電事業 自社運営 2施設 宝飾品のデザイン、加工、販売

太陽光発電施設については、転売目的などではなく自社保有にて2019年6月より管理運営をしており、今回計画中の竹本発電所が完成しますと自社運営5施設となります。

現状施設につきましては、除草シートなどは一切使用せず刈払機による除草(高刈り)を、年間3回~4回のペースにて行っており、クローバーやクランプアなど植栽を進めております。

竹本発電所におきましても、雨水排水の浸透について妨げとなる恐れがありますので、除草シートは一切使用せず、また現環境を大切に除草剤などの農薬は一切使用しない方針にて運営して参ります。

電気主任技術者による保守管理、点検などは関東エリア最大手となります関東電気保安協会へ委託予定となっており、自社との共同にて管理運営していく予定となっております。

緊急時の対応でございますが、自社(神奈川県大和市)から竹本発電所までの距離(道のり)圏央道経由で84キロ、環八→関越道経由で78キロとなっており、関東電気保安協会の電気主任技術者及び、弊社社員が2時間以内に駆け付け可能となっております。

●土地について

地目 226=宅地 281=山林 283=山林

すべて(株)ザ・ウェイ所有権となっており、賃貸や地上権、営農型での運営ではありません。

発電事業終了時についてですが、設備はすべて解体撤去し現状回復する事を前提に、土地の形状の変更は雨水、土砂、汚泥流出の為の設備設置以外、行わない予定となっております。

※自然地形を利用した設計をし、伐根や切土、盛り土なども一切行わずに建設予定となっております。

※竹本 226(地目:宅地)につきましては、土地の北西側に位置しているコンクリート製の擁壁を10メートル延長し、さらに約 23メートルの止水盛土を設置する事で、現在土嚢袋のある部分からの流出を完全に止める様に致します。また、土地東側の上部へは浸透池を設置し、土地上部から下部へ流れる雨量を抑制し、中央部と下部に設置しております浸透トレンチで、十分に余裕を持って場内浸透させます。

※当該用地についてですが、出光興産グループが研究開発をして特許取得し公共事業などにも使用されております『クラピア』や『クローバー』『野芝』などをグランドカバーとして全面に植栽予定となっております。

●パネルについて

弊社で使用するパネルについてですが、米国に本社がございますマキシオンジャパン(旧サンパワー社製)の物を使用致します。こちらのメーカーは NASA(アメリカ宇宙航空局)などでも過去使用実績があり信頼と実績のあるパネルメーカーとなっております。

『マキシオンジャパン メーカーサイト』

<https://maxeon.com/jp/blog/solar-thats-tough-enough-nasa-tough-enough-your-roof>

メーカー 出力保証 25年 製品保証 25年 となっておりますので、FIT 計画の 20年を超えても、メーカーの『製品保証』や『出力保証』が残る耐久性、信頼性の高いパネルとなっております。

パネル表面には反射防止コーティングがされております。

●パネル傾斜角について

竹本226及び竹本283の設置につきましては傾斜角 10度

竹本283の設置につきましては傾斜角 20度を予定しております。

●雨水排水について

すべての施設が降雨強度 65mm/hr を十分余裕を持って処理できる設計となっております。

●協定書について

地域住民の方からのご意見、ご要望がございましたら誠意を持って対応させていただき、ご希望がございましたらルール等を明文化し協定等の締結を実施したいと思っております。

その他、質問事項や気になる点がございましたら、資料内の事業者 電話番号もしくは FAX 番号、またはメール zaitu@the-way.jp まで、お気軽にご連絡をいただくと幸いです。

地域・地元の方々意見交換をしながら、事業を進めていきたいと思っておりますので、ご理解ご協力の程を何卒宜しくお願い申し上げます。

〒242-0007

神奈川県大和市中心林間 3-7-13 2F

株式会社ザ・ウェイ 代表取締役 財津 彰裕

TEL 046-271-0700

FAX 046-271-0600

